

報道関係各位

2021年4月8日
juwi 自然電力株式会社

juwi 自然電力、過去最大規模の 100MWp プロジェクト 福島県「あづま小富士第1発電所」を着工

juwi 自然電力株式会社（以下「juwi 自然電力」）は、出力約 100MWp の「あづま小富士第1発電所」における EPC（設計・調達・建設）事業を 2020 年 8 月に受注し、2021 年 2 月に着工通知を受領しましたのでお知らせいたします。本発電所は juwi 自然電力がこれまでに受注した EPC 事業において最大の規模であり、また日本国内においても最大級の太陽光発電所です。2023 年 1 月～ 3 月の運転開始に向けて、現在工事を進めています。

本発電所は、カナディアン・ソーラー・グループの関連会社であるあづま小富士第一発電所合同会社（東京都新宿区）の委託の元、福島県福島市の敷地約 186ha を利用し建設します。年間発電量は約 1 億 1000 万 kWh を見込んでおり、これは、約 31,000 世帯(*)以上の一般家庭の使用量に相当します。

2020 年 8 月 26 日には地域の方に向けた説明会を執り行いました。完工に向けて、安全・安心および環境に配慮した工事に努めてまいります。

juwi 自然電力は、日本国内で 300MWp 以上の太陽光発電所を完工し、また、本発電所の建設開始により、300MWp を超える複数の太陽光発電所の建設を進めています。特に、東北地方においては 110MWp 以上の完工実績があり、現在、本発電所を含めて 160MWp を超える複数の太陽光発電所の建設を進めています。juwi 自然電力は実績とパイプラインを持つ東北地方でのさらなる事業拡大と関係構築・採用活動の強化のため、2018 年 4 月に仙台オフィスを開設しました。

東日本大震災以降、私たちは未来の世代のために持続可能な社会の実現を目指しています。juwi 自然電力は、今後もグローバルネットワークで培った知識や経験を生かし、地域社会のニーズに合った EPC ソリューションを提供することで、再生可能エネルギーの利用拡大と持続可能な社会の実現を目指してまいります。

【事業概要】

発電所名	あづま小富士第1発電所
発電所所在地	福島県福島市
事業主	あづま小富士第一発電所合同会社 (カナディアン・ソーラー・グループ関連会社)
リードアレンジャー	野村キャピタル・インベストメント株式会社
ファシリティ・エージェント	Sanne Group Japan 信託株式会社
EPC	juwi 自然電力株式会社
発電所面積	約 186ha
発電出力	約 100MWp (DC)、約 80MW (AC)
想定年間発電量	約 1 億 1000 万 kWh/年 (一般家庭 31,000 世帯以上の年間電力消費量に相当*)
運転開始予定	2023 年 1 月～3 月

【参考】

* 想定年間発電量、世帯数換算は当社が独自で試算した数値です。

【juwi (ユーイ) 自然電力株式会社について】

自然電力株式会社と、世界有数の風力・太陽光の開発・EPC (設計・調達・建設) 企業であるドイツの juwi AG が、2013 年 1 月に設立した国際ジョイント・ベンチャー。これまで国内において、特別高圧案件を含む 300 メガワット以上の太陽光発電所の EPC プロジェクトを完工。また、さらに 300 メガワット以上のプロジェクトの建設を進めている。

- ・ 本社：東京都文京区本郷5丁目33番10号
- ・ 代表取締役：ヴァルツェヒャ・ヤン・マーテン
- ・ URL：<https://www.shizenenergy.net/about/juwi-shizen-energy/>

<本件に関するお問い合わせ先>

juwi 自然電力株式会社 広報 (担当：竹田)

TEL: 03-5684-5404 / e-mail: jse-comm@juwishizenenergy.net